

第8回美ヶ原トレイルラン in ながわ大会概要(案)

名称

本大会の名称を「第8回 美ヶ原トレイルラン in ながわ」と称して実施する。

開催日

平成 30 年 6 月 30 日(土曜日) ※ 6 月 29 日(金)前日受付・競技説明会

目的

長和町が平成 22 年開設した「霧ヶ峰・美ヶ原 中央分水嶺トレイル」の経済的利活用による観光資源としての価値の創造、及び地域・商工観光振興、宿泊施設の活性化を図ることを目的に社会的ニーズが高く、集客が見込まれる山岳スポーツであるトレイルラン競技を開催します。

運営組織

平成 23 年度第 1 回、24 年度第 2 回大会は、長和町役場産業振興課の主管の基に開催しましたが、平成 25 年度より「美ヶ原トレイルラン&ウォーク in ながわ 大会実行委員会」のもとに、「運営委員会」を設けて実務的作業を実施する組織編成で大会を運営します。

尚、大会の競技運営は(有)フィールズ社が担当します。

大会概要

今回初めて90kmコースを 100 名限定のテストレースとして設定しました。90kmコースは従来の80kmコースの美ヶ原台上手前、茶臼山から松本市三城牧場方面へ下り百曲から王ヶ鼻、王ヶ頭をへて美ヶ原台上塩くれ場に戻る約 10 kmが、80kmコースに追加されるものであります。

80kmコースは、長和町鷹山(ブランシュたかやまスキーリゾート)地区を本部として、霧ヶ峰、三峰山、茶臼山、美ヶ原高原を通過して和田宿、大門、長門牧場、女神湖、大門峠を経て中央分水嶺を通過して鷹山に戻る山岳地帯を走る競技です。

45kmコースはブランシュたかやまスキーリゾートから姫木地区をとおり、東沢林道を長門牧場へ向かい、中央分水嶺トレイル A ルートで鷹山に戻る周回コースです。

14kmコースは、ブランシュたかやまスキーリゾートからエコーバレースキー場・殿城山を周回するコースです。

さらに、ブランシュたかやまスキーリゾート山頂から南の耳を往復するウォークの部もあります。

1) 競技種目及び制限時間・募集人員

90km	制限時間 16 時間 30 分	100 名
80km	制限時間 16 時間	700 名
45km	制限時間 10 時間	500 名
14km	制限時間 4 時間	300 名

2) スケジュール及び内容

6 月 29 日(金) 13:00～20:00 前日受付
16:00～17:00 選手ミーティング(競技説明会)
17:00～17:30 開会式

6 月 30 日(土) 4:00 90k・80kスタート (～20:00)
8:00 45kスタート (～18:00)
9:00 14k (～13:00)
14:00 表彰式

3) 競技守則

参加者には下記事項を守り競技することを注意喚起します。

- (1) ゴミをコース上に投げ捨てない。
- (2) 必要な装備品は必ず携帯する。
- (3) 競技規則を守り、審判及び指導員の指示に従う。
- (4) 自然環境保護・保全に反する行動はしない。
- (5) ハイカー、登山者を優先して競技を行う。
- (6) その他、トレイルランナーとしての自覚を持って参加する。

宿泊

本大会は、信州・長和町観光協会に加盟する宿泊施設の内、大会協賛宿泊施設が中心となり運営する競技大会です。大会参加者は競技参加費用とは別に大会運営に係わる費用の一部として大会協力金を納入いただくことが参加条件となります。大会協力金は大会協賛宿泊施設に宿泊の場合は宿泊費へ補填します。その他の宿泊施設を利用の場合、大会協力金は返還致しません。また、宿泊に関する細則は運営委員会宿泊部会の決定に依ります。

認可・申請・依頼

本大会の係わる競技コースの利用に関する公的機関への申請、認可手続き、または、私有地、私有施設等の利用依頼などの手続きは、長和町役場産業振興課および信州・長和町観光協会が窓口として大会実行委員会の職務の任に当たることとします。

大会役員

大会会長	羽田 健一郎	長和町町長
実行委員長	小林 和夫	観光協会長
運営委員長	森 達也	観光協会会員
競技運営	野々山 晴之	フィールズ社代表